



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月10日

上場会社名 株式会社 カネミツ 上場取引所 東
 コード番号 7208 URL <https://kanemitsu.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金光 俊明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 業務本部長 (氏名) 金光 秀治 TEL 078-911-6645
 四半期報告書提出予定日 2022年11月10日 配当支払開始予定日 2022年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|-------|------|------|-------|------|-----|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年3月期第2四半期 | 4,610 | 7.0 | 94 | △10.9 | 139 | 7.6 | 178 | 172.3 |
| 2022年3月期第2四半期 | 4,307 | 51.5 | 106 | — | 129 | — | 65 | — |

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 561百万円 (315.1%) 2022年3月期第2四半期 135百万円 (—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年3月期第2四半期 | 34.84 | — |
| 2022年3月期第2四半期 | 12.79 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2023年3月期第2四半期 | 14,540 | 9,754 | 65.9 |
| 2022年3月期 | 14,371 | 9,267 | 63.3 |

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 9,578百万円 2022年3月期 9,103百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2022年3月期 | — | 13.50 | — | 13.50 | 27.00 |
| 2023年3月期 | — | 14.00 | — | — | — |
| 2023年3月期（予想） | — | — | — | 14.00 | 28.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|------|------|-------|------|------|---------------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 10,200 | 16.4 | 430 | 114.1 | 460 | 92.4 | 290 | 77.1 | 56.71 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|------------|------------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2023年3月期2Q | 5,129,577株 | 2022年3月期 | 5,129,577株 |
| ② 期末自己株式数 | 2023年3月期2Q | 16,355株 | 2022年3月期 | 16,355株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2023年3月期2Q | 5,113,222株 | 2022年3月期2Q | 5,113,287株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (会計方針の変更) | 9 |
| (セグメント情報) | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、第8次中期経営計画(2020年4月～2023年3月期)において、次期商品(トランスミッション部品、xEV部品等)の拡販および収益確保を経営の最重要課題としております。

一方、当第2四半期連結累計期間の日本経済は、新型コロナウイルス感染症からの回復が進む一方で、半導体不足によるサプライチェーンの停滞、資源価格及び物流費の高騰、ロシア・ウクライナ問題の長期化、および急速な円安の進行によるコストの変動等先行きに対する不透明感が増しております。

このようななか、当社グループでは、主力商品のプーリおよび次期商品での収益性向上活動を推進するとともに「新しい世界に挑戦していきます」をスローガンにJVによるモーターコア新会社の設立、カーボンニュートラルへの取り組み等を積極的に推進しております。

その結果、当社グループ(当社及び連結子会社)の売上高は4,610百万円(対前年同四半期303百万円増加[7.0%])となりました。利益面では、営業利益94百万円(対前年同四半期11百万円減少[△10.9%])、経常利益139百万円(対前年同四半期9百万円増加[7.6%])、親会社株主に帰属する四半期純利益178百万円(対前年同四半期112百万円増加[172.3%])となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

日本は売上高3,270百万円(対前年同四半期283百万円増加[9.5%])、営業利益44百万円(対前年同四半期は営業損失95百万円)となりました。東南アジアは売上高1,089百万円(対前年同四半期74百万円増加[7.4%])、営業利益22百万円(対前年同四半期110百万円減少[△83.4%])、中国は売上高411百万円(対前年同四半期26百万円減少[△6.1%])、営業利益19百万円(対前年同四半期46百万円減少[△70.9%])となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は14,540百万円となり、前連結会計年度末に比べ168百万円の増加となりました。流動資産は228百万円増加しましたが、主として現金及び預金の増加211百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の増加69百万円、商品及び製品の増加75百万円、その他の減少104百万円等によるものであります。固定資産は59百万円減少しましたが、主として機械装置及び運搬具の減少84百万円、建設仮勘定の増加80百万円、投資有価証券の減少68百万円等によるものであります。

負債は4,785百万円となり、前連結会計年度末に比べ318百万円の減少となりました。流動負債は55百万円減少しましたが、主として支払手形及び買掛金の増加57百万円、1年以内返済予定の長期借入金の減少33百万円、賞与引当金の増加46百万円、その他の減少133百万円等によるものであります。固定負債は263百万円減少しましたが、主として長期借入金の減少235百万円、リース債務の減少55百万円、退職給付に係る負債の増加37百万円等によるものであります。

純資産は9,754百万円となり、前連結会計年度末に比べ487百万円の増加となりました。主として利益剰余金の増加109百万円、非支配株主持分の増加12百万円、その他有価証券評価差額金の減少49百万円、為替換算調整勘定の増加415百万円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は65.9%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、3,112百万円と、前連結会計年度末と比べ、168百万円の増加となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は454百万円(対前年同四半期185百万円減少[△29.0%])となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益252百万円(対前年同四半期103百万円増加[68.9%])、減価償却費385百万円(対前年同四半期25百万円増加[7.2%])、売上債権の減少額44百万円(対前年同四半期131百万円減少[△74.8%])、仕入債務の増加額40百万円(前年同四半期は21百万円の減少)、法人税等の支払額91百万円(対前年同四半期62百万円増加[211.1%])となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は43百万円(対前年同四半期213百万円減少[△82.9%])となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出257百万円(対前年同四半期15百万円増加[6.5%])、無形固定資産の取得による支出7百万円(対前年同四半期2百万円減少[△26.0%])、投資有価証券の取得による支出9百万円(対前年同四半期1百万円減少[△9.5%])、関係会社株式の売却による収入115百万円(前年同四半期はありません)、補助金の受取額76百万円(対前年同四半期66百万円増加[660.7%])となったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は405百万円(対前年同四半期349百万円増加[618.9%])となりました。これは主に長期借入金の返済による支出268百万円(対前年同四半期59百万円増加[28.2%])、リース債務の返済による支出57百万円(対前年同四半期2百万円増加[4.4%])、配当金の支払額68百万円(対前年同四半期0百万円減少[△0.9%])となったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2022年5月12日に公表いたしました2022年3月期通期の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日) |
|----------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,291,265 | 3,503,209 |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | 1,632,134 | 1,701,947 |
| 電子記録債権 | 753,119 | 694,863 |
| 商品及び製品 | 185,114 | 260,240 |
| 仕掛品 | 511,518 | 532,757 |
| 原材料及び貯蔵品 | 99,062 | 112,568 |
| その他 | 170,811 | 65,860 |
| 流動資産合計 | 6,643,026 | 6,871,446 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 4,319,014 | 4,464,279 |
| 減価償却累計額 | △2,435,878 | △2,586,447 |
| 建物及び構築物 (純額) | 1,883,136 | 1,877,831 |
| 機械装置及び運搬具 | 9,881,129 | 10,100,060 |
| 減価償却累計額 | △7,680,894 | △7,984,091 |
| 機械装置及び運搬具 (純額) | 2,200,234 | 2,115,968 |
| 工具、器具及び備品 | 1,132,615 | 1,216,936 |
| 減価償却累計額 | △933,588 | △1,014,714 |
| 工具、器具及び備品 (純額) | 199,027 | 202,222 |
| 土地 | 2,238,910 | 2,250,716 |
| 建設仮勘定 | 69,368 | 149,822 |
| 有形固定資産合計 | 6,590,677 | 6,596,560 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 6,403 | 4,573 |
| その他 | 123,307 | 129,431 |
| 無形固定資産合計 | 129,710 | 134,005 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 854,047 | 785,853 |
| その他 | 154,175 | 152,405 |
| 投資その他の資産合計 | 1,008,223 | 938,258 |
| 固定資産合計 | 7,728,611 | 7,668,825 |
| 資産合計 | 14,371,637 | 14,540,272 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 655,431 | 713,137 |
| 電子記録債務 | 409,000 | 422,000 |
| 短期借入金 | 504,566 | 512,908 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 513,360 | 480,229 |
| リース債務 | 115,056 | 120,808 |
| 未払法人税等 | 84,638 | 72,172 |
| 賞与引当金 | 143,533 | 190,277 |
| 役員賞与引当金 | 14,122 | 7,060 |
| その他 | 572,583 | 438,682 |
| 流動負債合計 | 3,012,292 | 2,957,276 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,089,062 | 853,921 |
| リース債務 | 210,327 | 154,365 |
| 長期未払金 | 79,380 | 79,380 |
| 繰延税金負債 | 390,365 | 380,807 |
| 退職給付に係る負債 | 272,225 | 309,372 |
| その他 | 50,662 | 50,670 |
| 固定負債合計 | 2,092,024 | 1,828,517 |
| 負債合計 | 5,104,316 | 4,785,793 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 556,073 | 556,073 |
| 資本剰余金 | 506,523 | 506,523 |
| 利益剰余金 | 7,488,999 | 7,598,160 |
| 自己株式 | △15,912 | △15,912 |
| 株主資本合計 | 8,535,685 | 8,644,846 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 256,511 | 207,119 |
| 為替換算調整勘定 | 311,235 | 726,294 |
| その他の包括利益累計額合計 | 567,746 | 933,414 |
| 非支配株主持分 | 163,888 | 176,218 |
| 純資産合計 | 9,267,320 | 9,754,478 |
| 負債純資産合計 | 14,371,637 | 14,540,272 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) |
|---------------------|---|---|
| 売上高 | 4,307,174 | 4,610,397 |
| 売上原価 | 3,346,989 | 3,698,681 |
| 売上総利益 | 960,184 | 911,715 |
| 販売費及び一般管理費 | 853,914 | 817,018 |
| 営業利益 | 106,270 | 94,697 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,385 | 1,420 |
| 受取配当金 | 10,985 | 13,591 |
| 為替差益 | — | 18,146 |
| 持分法による投資利益 | 9,503 | — |
| スクラップ売却益 | 10,404 | 13,855 |
| その他 | 10,807 | 11,801 |
| 営業外収益合計 | 43,086 | 58,816 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 13,810 | 11,410 |
| 為替差損 | 2,000 | — |
| その他 | 3,582 | 2,207 |
| 営業外費用合計 | 19,394 | 13,618 |
| 経常利益 | 129,962 | 139,895 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 4,378 | 4,184 |
| 補助金収入 | 12,195 | 84,985 |
| 保険解約返戻金 | 4,091 | 29,276 |
| 特別利益合計 | 20,665 | 118,446 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 1,147 | 91 |
| 固定資産除却損 | 30 | 5,798 |
| 特別損失合計 | 1,177 | 5,890 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 149,451 | 252,452 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 78,737 | 64,331 |
| 法人税等調整額 | 5,285 | 13,253 |
| 法人税等合計 | 84,023 | 77,585 |
| 四半期純利益 | 65,427 | 174,866 |
| 非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | △3 | △3,322 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 65,430 | 178,189 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 四半期純利益 | 65,427 | 174,866 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △16,590 | △49,391 |
| 為替換算調整勘定 | 81,997 | 435,705 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 4,343 | — |
| その他の包括利益合計 | 69,750 | 386,314 |
| 四半期包括利益 | 135,178 | 561,181 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 132,726 | 543,856 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 2,451 | 17,324 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 149,451 | 252,452 |
| 減価償却費 | 360,012 | 385,981 |
| のれん償却額 | 1,829 | 1,829 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 57,140 | 43,881 |
| 役員賞与引当金の増減額 (△は減少) | △2,898 | △7,061 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | △5,947 | 26,882 |
| 受取利息及び受取配当金 | △12,371 | △15,012 |
| 支払利息 | 13,810 | 11,410 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | △9,503 | — |
| 補助金収入 | △12,195 | △84,985 |
| 固定資産売却損益 (△は益) | △3,231 | △4,093 |
| 固定資産除却損 | 30 | 5,798 |
| 保険解約損益 (△は益) | △4,091 | △29,276 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 175,397 | 44,167 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | △46,615 | △74,470 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △21,256 | 40,255 |
| その他 | 3,075 | △72,832 |
| 小計 | 642,635 | 524,926 |
| 利息及び配当金の受取額 | 12,378 | 15,008 |
| 利息の支払額 | △12,536 | △11,426 |
| 補助金の受取額 | 2,195 | 8,911 |
| 法人税等の支払額 | △29,533 | △91,880 |
| 法人税等の還付額 | 24,417 | 8,501 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 639,557 | 454,041 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △241,324 | △257,022 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 8,840 | 4,426 |
| 有形固定資産の除却による支出 | △10 | △2,319 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △9,939 | △7,356 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △10,565 | △9,564 |
| 保険積立金の解約による収入 | 4,091 | 29,276 |
| 関係会社株式の売却による収入 | — | 115,922 |
| 預り保証金の返還による支出 | △18,790 | — |
| 補助金の受取額 | 10,000 | 76,074 |
| その他 | 607 | 6,588 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △257,089 | △43,974 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 1,966 | △6,404 |
| 長期借入れによる収入 | 280,000 | — |
| 長期借入金の返済による支出 | △209,220 | △268,272 |
| 自己株式の取得による支出 | △7 | — |
| リース債務の返済による支出 | △55,241 | △57,673 |
| 配当金の支払額 | △69,362 | △68,709 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | △4,555 | △4,555 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △56,421 | △405,615 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 11,411 | 164,025 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 337,457 | 168,478 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,676,903 | 2,943,539 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 3,014,361 | 3,112,017 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-------------------|-----------|-----------|---------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | 日本 | 東南アジア | 中国 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| プーリ | 1,210,764 | 808,047 | 369,851 | 2,388,663 | — | 2,388,663 |
| トランスミッション | 822,307 | — | — | 822,307 | — | 822,307 |
| その他 | 933,097 | 129,812 | 33,293 | 1,096,203 | — | 1,096,203 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 2,966,169 | 937,860 | 403,144 | 4,307,174 | — | 4,307,174 |
| 外部顧客への売上高 | 2,966,169 | 937,860 | 403,144 | 4,307,174 | — | 4,307,174 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 20,297 | 76,808 | 34,648 | 131,754 | △131,754 | — |
| 計 | 2,986,466 | 1,014,668 | 437,793 | 4,438,929 | △131,754 | 4,307,174 |
| セグメント利益又は損失(△) | △95,563 | 132,639 | 66,108 | 103,184 | 3,085 | 106,270 |

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額3,085千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△19,413千円及び報告セグメント間の取引の相殺消去等22,498千円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-------------------|-----------|-----------|---------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | 日本 | 東南アジア | 中国 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| プーリ | 1,203,160 | 873,775 | 310,510 | 2,387,446 | — | 2,387,446 |
| トランスミッション | 868,801 | — | — | 868,801 | — | 868,801 |
| その他 | 1,162,126 | 148,075 | 43,946 | 1,354,149 | — | 1,354,149 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 3,234,088 | 1,021,851 | 354,457 | 4,610,397 | — | 4,610,397 |
| 外部顧客への売上高 | 3,234,088 | 1,021,851 | 354,457 | 4,610,397 | — | 4,610,397 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 36,093 | 67,741 | 56,578 | 160,413 | △160,413 | — |
| 計 | 3,270,182 | 1,089,592 | 411,035 | 4,770,810 | △160,413 | 4,610,397 |
| セグメント利益 | 44,262 | 22,018 | 19,258 | 85,539 | 9,157 | 94,697 |

(注) 1. セグメント利益の調整額9,157千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△19,019千円及び報告セグメント間の取引の相殺消去等28,177千円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。